

maxell



DIGITAL CAMERA
WS30 SLIM



取扱説明書 (保証書付き)

デジタルカメラWS30 SLIMをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、十分にご理解いた
だいてから正しくお使いください。

この取扱説明書は、お読みになった後も、お使いになる方がいつでも
ご覧になれるところに保管してください。

安全上のご注意 安全にお使いいただくために必ずお守りください。



表示の説明

 警告	“誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること”を示します。
 注意	“誤った取り扱いをすると人が傷害 ^{*1} を負う可能性または物的損害 ^{*2} が発生する可能性があること”を示します。

*1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。

*2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の意味

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



強制

曲げたり、落としたり、上に重いものを載せたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。そのまま使うと、発煙、火災の恐れがあります。

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする原因となります。

電池を抜いて、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。

小さなお子さまの手の届かない所に保管してください。思わぬ誤用が原因で、けがをしたり火災の原因になることがあります。

電池に表示された警告・注意を守ってください。
液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池は幼児の手の届かない所に置いてください。
幼児の飲み込みの原因となります。万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

電池の「+」と「-」の向きをまちがえないようにしてください。

液もれ、発熱、破裂の原因になります。



禁止

水・薬品・油等の液体に浸さないでください。

ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。異物、水などがカメラの中に入ったら、すぐに電源を切り、電池を取り出して、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」へご連絡ください。

雨、または雪の中でのご使用はおやめください。

ショート、感電の恐れがあります。また、故障の原因になります。

修理や改造、または分解しないでください。

火災、感電、またはけがをする恐れがあります。

引火、爆発の恐れのある場所でのご使用は避けてください。
プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所でご使用になると、爆発や火災の恐れがあります。

カメラで直接太陽や強い光を見ないでください。

失明や視力障害の原因となります。

車の運転者にむけてストロボを発光しないでください。

事故の原因となります。

ストロボを人の目に近づけて発光しないでください。

視力障害の原因となります。特に乳幼児を撮影するときは1m以上離れてください。

雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。

落雷による感電の危険性があります。

添付のCD-ROMはパソコン用CD-ROMドライブ以外では、絶対に再生しないでください。

オーディオ用音楽CD装置を使うと、大音量により耳に被害を負ったり、スピーカー等の音声出力装置を破損する恐れがあります。

警告



禁止

濡れた手で触らないでください。

感電の恐れがあります。

電池を火に入れたり、加熱しないでください。

液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池をショート、分解しないでください。

液もれ、発熱、破裂の原因になります。

新しい電池と使用した電池、種類やメーカーの異なる電池をまぜて使用しないでください。

液もれ、発熱、破裂の原因になります。

注意



強制

使用中に異常な臭いや音がしたり発煙したときは、直ちに使用を中止し、パソコンとの接続を解除して（USBコネクタからUSBケーブルを抜いて）ください。そのまま使用すると、火災・故障の恐れがあります。お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」までご連絡ください。



禁止

発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。

発煙・火災の恐れがあります。

カメラレンズを直射日光に向けて放置しないでください。

撮像素子（CMOSセンサ）が故障する原因となります。

本製品が動作中のときは、パソコンの電源を切ったり、USBケーブルを引き抜いたりしないでください。

本製品およびパソコンが故障する原因になります。

静電気を与えないでください。故障の原因になります。

高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びたものの近くでの保管、結露の恐れのある環境下でのご使用は避けてください。

故障の原因になります。



禁止

直射日光のあたる場所、および車のトランクやダッシュボードなどの高温になるところで使用・保管しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災、やけど、けがの原因になります。また、機器外装が熱により変形することがあります。

USBコネクタの端子に直接手を触れないでください。本製品およびパソコンが故障する恐れがあります。

USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指でおさえながら挿抜してください。

ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。

ズボンのポケットなどの力のかかる場所に入れないでください。

本体の破損、およびけがをする恐れがあります。

カメラをハンドストラップで下げているときは、他のものに引っ掛けたり、強い衝撃を与えないでください。けがや本体の故障の原因となります。

免責事項

本製品は一般家庭用民生機器として設計され、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする業務用途は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用したことに起因する損害に対して当社は一切責任を負いません。

本製品（付属ソフトウェアを含む）の使用または使用不能から生じる二次的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

日本国外のサポートは行っていません。

This product is supported only in japan.

記載の内容は、予告なく変更される場合があります。

Windows®は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
Presto! Mr. Photoは、NewSoft Technology Corp.により開発されたソフトウェアです。
その他、記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

目 次

安全上のご注意	2
免責事項	5
目 次	6
WS30 SLIMの特長	8
各部の名称	9
1. 撮影前の準備	10
1 - 1 カメラおよび付属品の確認	10
1 - 2 ハンドストラップの取り付け方	11
1 - 3 電池の入れ方	11
1 - 4 ドライバソフトのインストール	12
2. カメラ撮影	14
2 - 1 電源の入れ方	14
2 - 2 バッテリー容量表示について	14
2 - 3 電源の切り方	14
2 - 4 撮影	15
2 - 5 撮影モードのセット方法	17
2 - 6 カメラ機能のセット方法	18
2 - 7 カメラ機能の切り換え	19
2 - 8 カメラ機能の使い方	20
2 - 9 撮影時の注意	23

3. WS30 Quick Toolの使い方.....	24
3 - 1 画像の取り込み	24
3 - 2 動画のプレビュー	26
4. 付録ソフトウェアの使い方.....	28
4 - 1 「Presto! Mr. Photo V2.1」のインストール	28
4 - 2 「Presto! Mr. Photo V2.1」を使って画像を取り込む	29
お手入れと保管の方法	35
故障かな？と思ったら	36
仕様	37
保証とアフターサービス	38

WS30 SLIMの特長

ポケットやポーチにスッポリ収まる超薄型・軽量のカードサイズ
厚さ18.7mm、重さ約78gを実現（重さは電池を除きます）。

薄型カメラでもクリアな画像

新開発の薄型マルチコート4枚組ガラスレンズを採用。

EメールやWebページに最適なデータサイズ

VGAサイズ(640x480ピクセル)のJPEG圧縮ファイル。

安心して撮れる最大127枚、消えないメモリ

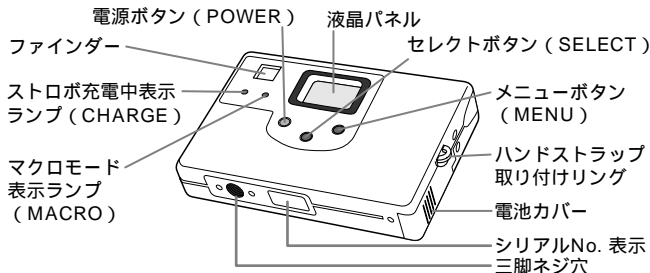
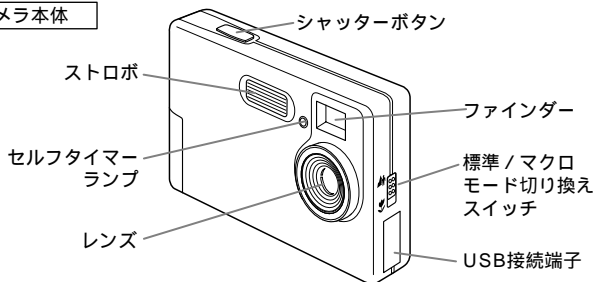
8MBフラッシュメモリを内蔵、電池がなくなっても撮った画像が
消えません。

多彩な機能で楽しく撮影

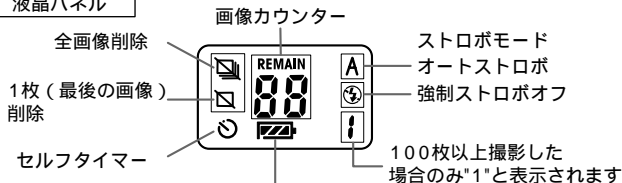
ストロボ・マクロモード・セルフタイマーを搭載。

各部の名称

カメラ本体



液晶パネル



バッテリー容量表示 (USB接続時は非表示)
(説明のため、全表示を点灯させた状態です)

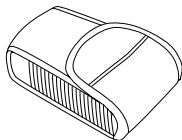
1. 撮影前の準備

1 - 1 カメラおよび付属品の確認

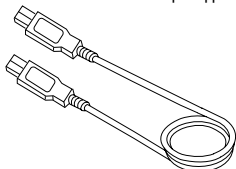
WS30 SLIMの付属品が全てそろっていることをご確認ください。



本体



ソフトケース



USBケーブル
(A-Aコネクタタイプ、1.5m)



ソフトウェア
CD-ROM



ハンドストラップ



取扱説明書（本書）
（保証書付き）



クイックマニュアル

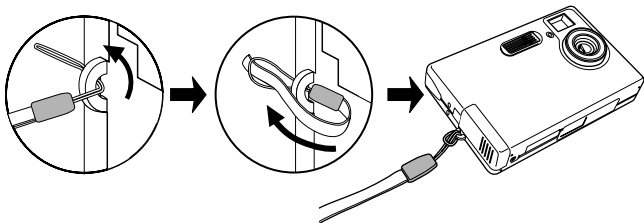


ユーザー登録はがき
お客様へご連絡差し上げる
際の資料となりますので、
お手数でもご記入の上ご返
送いただきますようお願い
申し上げます。



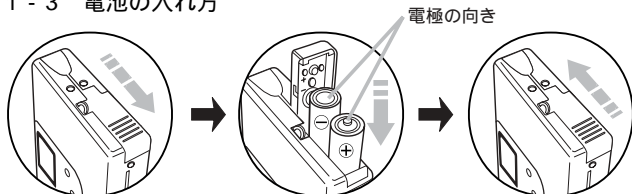
単4形アルカリ電池×2本

1 - 2 ハンドストラップの取り付け方



ハンドストラップで下げている時は、カメラを振り回すような持ち方はしないでください。また、他のものに引っ掛からないようにご注意ください。

1 - 3 電池の入れ方



電池カバーをスライドさせて開けます。

同じ種類の新品電池2本を入れます。

プラス+、マイナス- の向きは電池カバーの指示に従ってください。

電池カバーを閉めます。

電池の極性(プラス+、マイナス-)に注意してください。
カメラを長期間お使いにならない時は電池を取り出しておいてください。
液漏れの原因となります。

1. 撮影前の準備 (つづき)

1 - 4 ドライバソフトのインストール

撮影後、画像の取り込みで必要となる基本ソフトをパソコンにインストールします。

- ・インストールが終わるまで、パソコンとWS30 SLIMは絶対に接続しないでください。
- ・インストール前に他のプログラムをすべて終了させてください。

パソコンを起動し、CD-ROMドライブに付属のCD-ROMをセットします。



「maxell WS30 SLIM」ウィンドウで「WS30 TWAINドライバ V2.0のインストール」をクリックします。



Windows98/98SE/MEの場合



Windows2000Professionalの場合

「Language」画面で「JAPANESE」を選択します。



・日本語以外の言語も選択できますが、ユーザーサポートは日本語のみとなります。

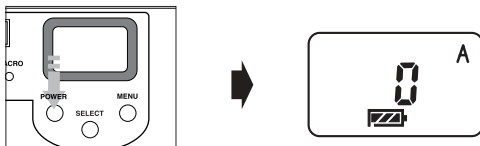
「WS30 TWAINドライバV2.0」インストーラ画面が表示されます。
[次へ]をクリックするとインストールが実行されます。インストールの完了後に表示される画面で[完了]をクリックすると、パソコンが再起動します。



2. カメラ撮影

2 - 1 電源の入れ方





電源ボタン (POWER) を押すと電源がオンになり、液晶パネルが点灯します。




2 - 2 バッテリー容量表示について

電源がオンになったら、液晶パネルのバッテリー容量表示で電池容量を確認してください。



-  電池容量は十分です。
-  電池容量は少なくなっています。
-  お早めに新しい電池と交換してください。
-  撮影できません。新しい電池と交換してください。

電圧の低いニカド電池やニッケル水素電池は、満充電でもフル表示  にならないことがあります。

2 - 3 電源の切り方

電源ボタン (POWER) を2秒間押し続けると電源がオフになります。

また、2分間何も操作をしない状態が続くと自動的に電源オフになります (オートパワーオフ)。

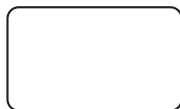
いずれの場合も、電源が切れる時は電子音が鳴って知らせます。



または



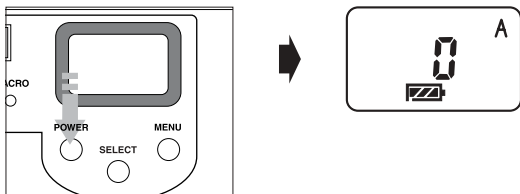
2分間操作なし



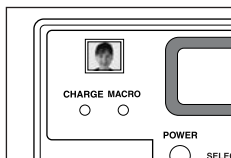
電源オフ

2 - 4 撮影

電源ボタン (POWER) を押して電源をオンにします。



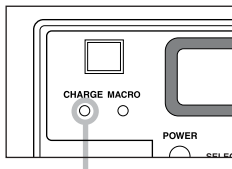
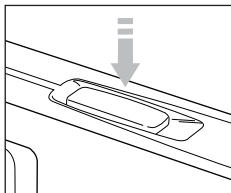
ファインダーをのぞいて被写体に合わせます。



ファインダーをまっすぐのぞくようにしてください。斜めにのぞくと撮影範囲がズレることがあります。

2. カメラ撮影 (つづき)

シャッターボタンを押して撮影します。



ストロボ充電中は、CHARGEランプ(赤色)が点滅します。

ストロボ充電中表示ランプ(CHARGE)の点滅が消えるまで(10 ~ 30 秒) ストロボ撮影はできません。(ストロボなしの撮影は可能です)


画像の記録が完了すると「ピッ」と電子音が鳴って知らせます。
画像カウンターの数値が1つ増えます。




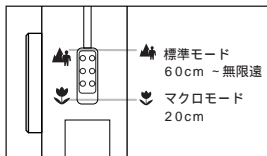
「ピッ」と電子音が鳴るまではカメラを動かさないでください。撮影した画像がブレる場合があります。

2 - 5 撮影モードのセット方法

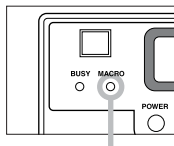
被写体までの距離に応じて標準 / マクロモード切り換えスイッチをセットします。

標準モード  (60cm ~ 無限遠) : 通常の撮影は、このモードでお使いください。

マクロモード  (20cmの接写) : 近く(20cm)の被写体をクローズアップで撮影するときにお使いください。




スイッチは途中で止まらないよう、
端までしっかりスライドしてください。



マクロモード時は
MACROランプ
(緑色)が点灯します。

マクロモード  時は、ストロボは発光しません。

マクロモード  時は、ファインダーから見た被写体が少し上側にズレて撮影されます。

ファインダー内で被写体を少し下方にずらして撮影するようにしてください。



ファインダーから見た被写体
(縦方向に少しずらす)

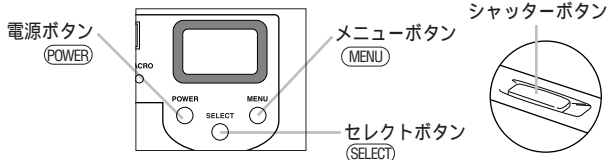


マクロモードで
撮影される画像

2. カメラ撮影 (つづき)

2 - 6 カメラ機能のセット方法

下記の4つのボタンで5つの機能が操作できます。

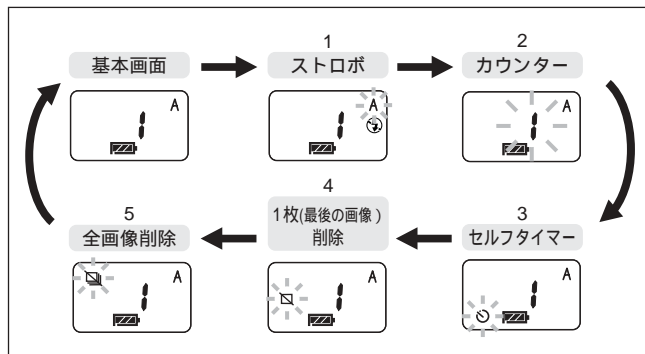


電源ボタン (POWER) を押して、電源をオンにします。

メニューボタン (MENU) を押して、機能を選びます。

セレクトボタン (SELECT) で、設定内容を選びます。

機能の切り換え順と液晶表示



2 - 7 カメラ機能の切り換え

基本画面

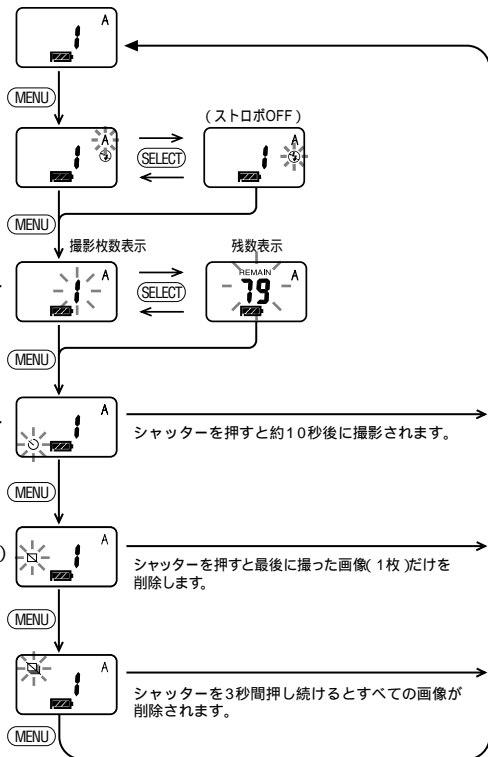
ストロボ設定
(20 ページ)

画像カウンター
(20 ページ)

セルフタイマー
(21 ページ)

1枚(最後の画像)
削除
(22 ページ)

全画像削除
(22 ページ)




2. カメラ撮影 (つづき)

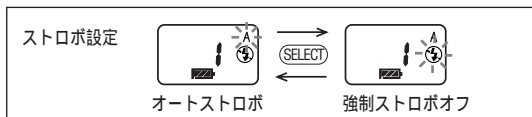
2 - 8 カメラ機能の使い方

ストロボ設定

基本画面からメニューボタン **(MENU)** を1回押して、"A"を点滅させます。
セレクトボタン **(SELECT)** を押して、使いたい機能を選択します。

"A" 点滅 : オートストロボ(被写体が暗い場合、自動的にストロボを発光させます)

" " 点滅 : 強制ストロボオフ(ストロボの発光を禁止します)



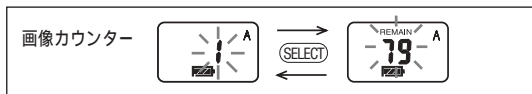
画像カウンター

基本画面からメニューボタン **(MENU)** を2回押して、画像カウンターを点滅させます。

セレクトボタン **(SELECT)** を押して表示形式を切り換えます。

"REMAIN" 表示なし : 撮影済み枚数

"REMAIN" 表示あり : 残り撮影可能枚数(標準的な写真撮影を想定した目安の数値です)



100枚以上の画像を撮影すると、ここに"1"が表示されます。
(この場合は、105枚を表します)

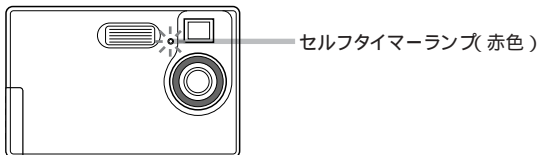
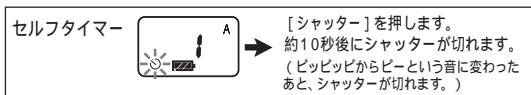


メモリがいっぱいになると、シャッターボタンを押した時この表示になります。

セルフタイマー

基本画面からメニューボタン (MENU) を3回押して、"v" を点滅させます。

シャッターボタンを押すと、セルフタイマーランプが約10秒間点滅し、最後に約1秒間点灯した後、シャッターが切れます(電子音連動)。



セルフタイマーは、1コマ撮影すると自動的に解除されます。

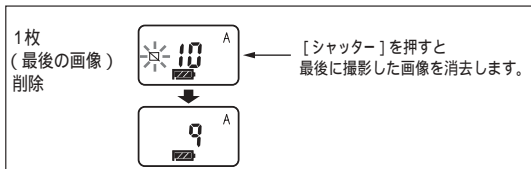
セルフタイマーを使って撮影を続けるには、上の操作を繰り返します。

2. カメラ撮影 (つづき)

1枚(最後の画像)削除

基本画面からメニューボタン (MENU) を4回押して、"  " を点滅させます。

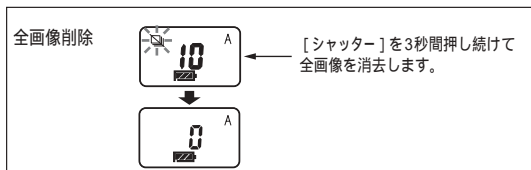
シャッターボタンを押すと、最後に撮影した画像(1枚)が消去されます。



全画像削除

基本画面からメニューボタン (MENU) を5回押して、液晶表示パネルに "  " を点滅させます。

シャッターボタンを3秒間押し続けると、全ての画像が消去されます。

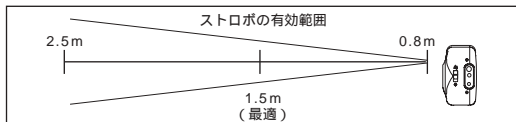


一度削除した画像は元に戻りません。十分に確認してから削除してください。

2 - 9 撮影時の注意

被写体が暗い場合、ストロボ発光により手ブレを抑えることができます（オートストロボモード）。

ストロボの有効範囲は0.8～2.5m、最適距離は1.5mです。



最適距離より近い場合は、被写体が白っぽくなり（白トビ）、
遠い場合は暗くなりやすいのでご注意ください。

強制ストロボオフ時に暗い被写体を撮影すると、シャッタースピードが遅くなり手ブレの原因になります。

被写体に動きがなく、（三脚など）カメラが十分に固定できる場合は、強制ストロボオフの方が発色が良く遠景の明るい画像を得られることがあります。（セルフタイマーを併用すると手ブレを抑えることができます）

シャッターボタンを押す時にカメラが動くと、画像がブレます。撮影時はカメラをしっかり固定し、電子音が鳴るまでカメラを動かさないようにしてください。

3. 「WS30 Quick Tool」の使い方

「WS30 Quick Tool」は、

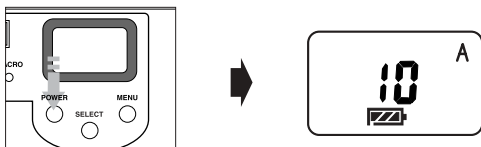
- ・撮影した画像のパソコンへの取り込み
- ・動画のプレビュー、コマ撮影

を行う基本ツールです。

「WS30 Quick Tool」は、「WS30 TWAINドライバV2.0」のインストール時に一緒にインストールされます。(12ページ)

3 - 1 画像の取り込み

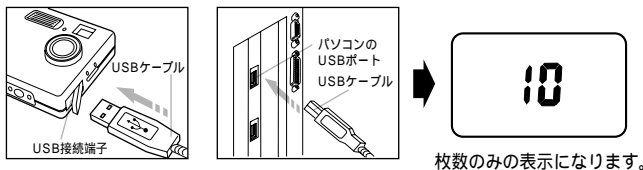
WS30 SLIMの電源をオンにします。



WS30 SLIMの画像をパソコンに転送するには、必ずWS30 SLIMの電源がオンになっていることを確認してからパソコンとUSBケーブルで接続してください。

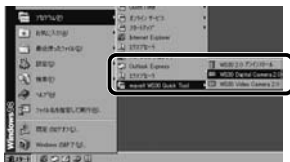
WS30 SLIMの電源がオフの状態で作成した画像をパソコンに接続した場合、PCカメラ(ビデオカメラ)モードが液晶パネルに表示されて(26ページ) 画像の転送は行えません。

WS30 SLIMとパソコンをUSBケーブルで接続します。



枚数のみの表示になります。

Windowsの「スタート」メニューから「プログラム」 「WS30 Quick Tool」 「WS30 Digital Camera2.0」を選択すると、画像のサムネイル画面が表示されます。



シャッターボタン

クリックするとWS30 SLIMのシャッターが切れます。

保存

選択画像をパソコン内に保存 転送)します。

すべて選択

撮影したすべての画像を選択します。

プレビュー

撮影した画像を閲覧できます。

すべてキャンセル

選択された画像がすべて解除されます。

言語選択

閉じる

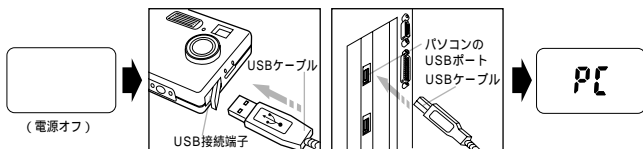
アプリケーションを終了します。

3. 「WS30 Quick Tool」の使い方 (つづき)

3-2 動画のプレビュー

WS30 SLIMの電源がオフになっている(液晶パネルに何も表示されていない)ことを確認してからWS30 SLIMとパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。

- ・WS30 SLIMの電源がオンになり、液晶パネルに“PC”と表示されます。(PCカメラモード)
- ・カメラに電池が入っていない状態でも、パソコン側から電源が供給されてWS30 SLIMを使用することができます(カメラ側で電源をオフにすることはできません)。



Windowsの「スタート」メニューから「プログラム」-「WS30 Quick Tool」-「WS30 Video Camera2.0」を選択すると、動画のプレビュー画面が表示されます。





画像形式

動画の解像度が設定できます。

カメラの設定

カメラデバイスの選択、動画の画質調整ができます。

シャッターボタン

スナップショットが撮れます。



撮影した画像は、別ウィンドウで
閲覧、保存できます。

回転

プレビュー画面を90°ずつ回転できます。

閉じる

アプリケーションを終了します。

カメラを接続したままの状態でもパソコンを「スタンバイ状態」にしないでください。スタンバイ状態に移行しない場合や、スタンバイ状態から復帰しない場合があります。

4. 付録ソフトウェアの使い方

本製品に付属の「Presto! Mr. Photo V2.1」は、画像の管理・編集・加工やはがき・シールへの印刷が行えるソフトです。

4 - 1 「Presto! Mr.Photo V2.1」のインストール

パソコンを起動し、CD-ROMドライブに付属のCD-ROMをセットします。

「maxell WS30 SLIM」ウインドウで、「Presto! Mr.Photo V2.1のインストール」をクリックします。

「Presto! Mr. Photo V2.1」のセットアッププログラムが起動します。後は、セットアップの指示に従ってインストールを行ってください。



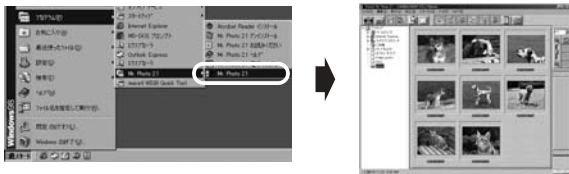
「Presto! Mr. Photo V2.1」は、ニューソフトジャパン株式会社の製品です。このソフトウェアに関するお問い合わせは、ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンターまでお願いいたします。(P.34ページ)

動画カメラとしてお使いになる場合（TV電話、動画キャプチャなど）は、別途専用のソフトウェア（Microsoft Netmeeting、Windows Movie Makerなど）をご用意ください。

4 - 2 「Presto! Mr. Photo V2.1」を使って画像を取り込む

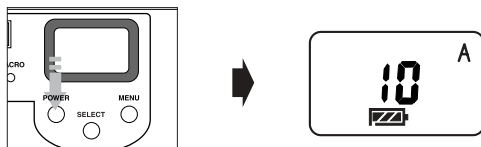
「WS30 TWAINドライバV2.0」及び「Presto! Mr. Photo V2.1」のインストール(※28ページ)が終了していることをご確認ください。新しいフォルダに画像を転送する場合、任意の場所に新規にフォルダを作ってください。

Windowsの「スタート」メニューから「プログラム」 - 「Mr. Photo 2.1」 - 「Mr. Photo 2.1」を選択し、「Presto! Mr. Photo V2.1」を起動します。



WS30 SLIMの電源をオンにします。

WS30 SLIMの電源ボタン (POWER) を押すと、電源がオンになり、液晶パネルに画像カウンターが表示されます。

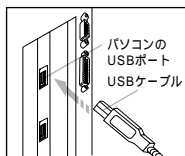
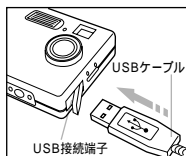


WS30 SLIMの画像をパソコンに転送する際には、必ずWS30 SLIMの電源がオンになっていることを確認してからパソコンとUSBケーブルで接続(※30ページ)してください。

WS30 SLIMの電源がオフの状態ではパソコンに接続した場合、PCカメラ(ビデオカメラ)モードが液晶パネルに表示されて(※26ページ)、画像の転送は行えません。

4. 付録ソフトウェアの使い方 (つづき)

WS30 SLIMとパソコンをUSBケーブルで接続します。



枚数のみの表示になります。


「Presto! Mr. Photo V2.1」のメニューバーから「ファイル(F)」、「取り込み(A)」、「デジカメの選択(C)」を選択します。



「デジカメ・スキャナの選択」画面で「WS30 Digital Camera 2.0」を選択します。

参照ボタンをクリックして、転送されるイメージの取り込み先を指定し、「OK」をクリックします。



 をクリックし、プレビュー画面を表示させます。



4. 付録ソフトウェアの使い方 (つづき)

転送したい画像をクリックして選択します(選択されると画像No.が赤で表示されます)。

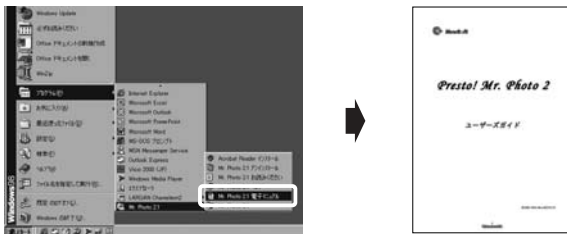
「転送」ボタンをクリックします。パソコンへの画像転送が実行されます。

画像が多いときは
ページタブで切り換えます。



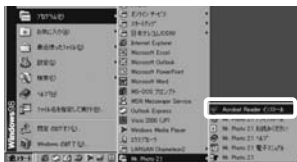
WS30 SLIM内蔵のフラッシュメモリは、電池がなくなっても画像メモリが消えない半導体メモリですが、強い電波および強い静電気等の影響により、記録データが消失することがあります。
撮影後は画像をパソコンに転送して保存するようにしてください。

「Presto! Mr. PhotoV2.1」の使い方についての詳しい説明は、同時にインストールされる「Mr. Photo 2.1電子マニュアル」をご参照ください。電子マニュアルは、Windowsの「スタート」メニューから「プログラム」-「Mr. Photo 2.1」-「Mr. Photo 2.1電子マニュアル」を選択すると開くことができます。



電子マニュアルは、「Adobe Acrobat Reader」で読めるPDF形式のドキュメントです。電子マニュアルを開く前にWindowsの「スタート」メニューから「プログラム」-「Mr. Photo 2.1」-「Acrobat Reader インストール」を選びインストールを行ってください。

（すでに「Adobe Acrobat Reader」がインストールされている場合は、インストールする必要はありません）



操作がわからない場合はメニューバーの“ヘルプメニュー”も参考にしてください。

4. 付録ソフトウェアの使い方（つづき）

「Presto! Mr.Photo V2.1」に関するお問い合わせやユーザー登録については、ニューソフトジャパン カスタマーサポートセンターまでお願いいたします。

ニューソフトジャパン株式会社 カスタマーサポートセンター

〒105-0004 東京都港区新橋6-21-3

TEL : (03)5472-7008 FAX : (03)5472-7009

受付：月曜日～金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）

午前10：00～12：00および午後1：00～5：00

テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp

ホームページ<<http://www.newsoft.co.jp>>

お手入れと保管の方法

お手入れの方法

- ・ レンズやファインダーの掃除には、レンズブラシか柔らかい布をご使用ください。指でレンズ面に触らないようご注意ください。
- ・ カメラを掃除する際、アルコールなど有機溶剤は外観を損ねる恐れがありますので、使用しないでください。
- ・ カメラが濡れたら、できるだけ早く乾燥した柔らかい布で水気を拭き取ってください。
- ・ 海水の塩分はカメラに重大な支障をきたす恐れがあります。海上、海の近くでの長時間のご使用は避けてください。やむをえずご使用になった後は、早めにお手入れをしてください。

保管の方法

- ・ 通常お使いにならない時には、カメラケースに収納して保管してください。
- ・ 水分により火災が発生したり感電したりする恐れがあります。カメラは乾燥した場所に保管してください。

ご使用にならない時は、電池を本体から取り出しておいってください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、まず「安全上のご注意」(P.2ページ)をご確認の上、次の各項目についてチェックしてください。それでも異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談センター」(P.38ページ)にお問い合わせください。

こんなときは	ここを確かめて	このようにしてください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電池は正しい向きに入っていますか？ ・電池残量が残っていますか？(P.14ページ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・電池を正しい向きに入れてください。(P.11ページ) ・新しい電池と交換してください。(P.11ページ)
電源が勝手に切れた	<ul style="list-style-type: none"> ・オートパワーオフ(2分間)機能が働いていませんか？ ・電池残量が残っていますか？(P.14ページ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・再度電源を入れ直してください。(P.14ページ) ・新しい電池と交換してください。(P.11ページ)
撮影ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリが一杯になっていませんか？(P.20ページ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず画像をパソコンに転送後(P.24、29ページ)メモリに記憶されている画像を消去してください。(P.22ページ)
画像をパソコンに転送できない	<ul style="list-style-type: none"> ・USBコネクタが奥まで差し込まれていますか？ ・パソコンの空きメモリ容量が不足していませんか？ ・カメラの電源がオフ状態でパソコンに接続したため、PCカメラモードになっていませんか？(P.26ページ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・USBコネクタを確実に差し込んでください。(P.26、30ページ) ・すべてのソフトウェアを終了し、パソコンを再起動してみてください。 ・カメラの電源をオンにしてから、パソコンに接続してください。(P.24、29ページ)

WS30 SLIMのホームページ <http://www.maxell.co.jp/dc/slim/> もご利用ください。

仕 様

形式	CMOSセンサ搭載USB対応デジタルカメラ
撮像素子	35万画素 CMOSセンサ
記録画素数	640×480ピクセル
レンズ	マルチコートレンズ f = 6.16mm (35mm判換算42mm) F = 3.47
撮影距離	標準モード: 0.6m ~ (パンフォーカス) マクロモード: 0.2m
ファインダー	光学式、視野率82% ± 5% (有効範囲)
記録画像ファイル形式	JPEG圧縮
撮影可能枚数	最大127枚 (被写体および撮影状況により変動します)
記録媒体	8MB内蔵フラッシュメモリ
シャッター	電子式、1/2 ~ 1/10,000秒
セルフタイマー	約10秒
ストロボ	ガイドナンバー: 2.5 (ISO100・m) 充電時間: 10 ~ 30秒 (電池の残量・種類などにより変動します)
消去機能	全画像削除、1枚削除
インタフェース	USBインタフェース Rev.1.1 (Aコネクタタイプ)
電源	単4形電池2本 (アルカリ、ニッケル水素、ニカド電池が使用できます) またはUSB接続 (5V)
消費電流	最大400mA (2.5V)
オートパワーオフ	2分間無操作で電源OFF
使用条件	温度: 0 ° ~ +40 湿度: 80%以下 (ただし結露しないこと)
外形寸法	89.0(幅)×58.0(高さ)×18.7(奥行き)mm (突起部を除く)
質量	約78g (電池を除く)

動作環境 (USB接続時)

- ・対応OS: Windows 98/98SE/Me/2000 Professional 日本語版
Windows 95/NTには対応していません。
- ・対応機種: USBポート、CD-ROMドライブを搭載したIBM PC/AT互換機
メインメモリ32MB以上、ハードディスク空き容量72MB以上。
各パソコンメーカーが上記対応OSをプリインストールしている機種に
限ります。Windows 95以前のOSからのアップグレードおよび自作機
については、動作保証しません。

保証とアフターサービス

■ 保証書（裏表紙）

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。よくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

— 日立マクセル株式会社 お客様ご相談センター —

〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-18-2

TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日～金曜日まで（ただし祝祭日および当社休業日を除く）

午前9:30～12:00および午後13:00～17:30

ホームページ <<http://www.maxell.co.jp/>>

■ 付録ソフトウェアに関するお問い合わせ先

「Presto! Mr. PhotoV2.1」に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

— ニューソフトジャパン株式会社 カスタマーサポートセンター —

〒105-0004 東京都港区新橋6-21-3

TEL：(03)5472-7008 FAX：(03)5472-7009

受付：月曜日～金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）

午前10:00～12:00および午後1:00～5:00

テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp

ホームページ<<http://www.newsoft.co.jp>>